



2026年1月13日

各 位

会社名 SBIグローバルアセットマネジメント株式会社
 (コード番号 4765)
 (上場取引所 東京証券取引所 プライム市場)
 代表者 代表取締役社長 朝倉 智也
 開示責任者 常務執行役員 CFO 小笠原 靖行

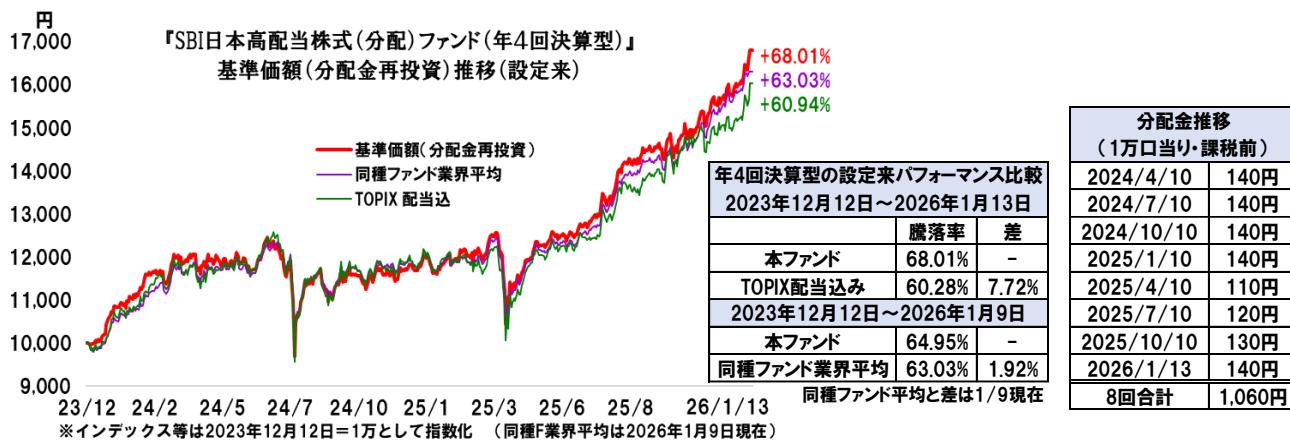
『SBI 日本高配当株式（分配）ファンド（年4回決算型）』

第8回分配金140円のお知らせ

当社子会社のSBIアセットマネジメント株式会社が2023年12月12日に設定し運用しております「SBI日本高配当株式（分配）ファンド（年4回決算型）」（愛称：SBI日本シリーズ・日本高配当株式（分配））（以下「本ファンド」）の第8回分配金は140円となりましたのでお知らせいたします。

本ファンドは、主として日本の株式に投資し、配当の高さに着目したインカムゲインを重視すると共に、キャピタルゲインの獲得も目指すファンドです。1月13日の決算日におきまして、10,000口当たり140円の分配金（課税前）をお支払いすることになりました。設定来の分配金累計は1,060円となり、1月13日現在の分配金落ち前の基準価額15,541円に対して今回の分配金140円は3.60%（年4回換算）に相当します。

今回の分配金は、本ファンドの受取配当金等の収入を中心に支払われるもので、ファンドの元本から支払われるものではありませんが、各受益者のご購入時の基準価額の状況によっては一部または全部が特別分配金※1となる場合があることにご留意ください。



2026年1月13日現在の基準価額は15,401円で、分配金を考慮した設定来の運用実績※2は+68.01%と、同期間の配当込みTOPIX（東証株価指数）の+60.28%を7.72ポイント上回る成績となっています。また、日本の高配当株に投資を行う43ファンドをインデックス化した1月9日現在の平均リターン+63.03%に対しても同日現在で1.92ポイント上回る実績※3となっております。

一方、ファンドのコストである信託報酬は、2025年9月26日に設定された元本の成長を追求する「SBI日本高配当株式ファンド（年1回決算型）」とともに年率0.099%と、アクティブファンドながら、一般に低コストとされるインデックスファンドを含めた国内株式を投資対象とするファンドの中で最安の信託報酬※3となっており、安定した分配、順調な基準価額の成長が投資家の皆さまからご支持をいただき、純資産総額は両ファンド合計で2026年1月13日現在約1,567億円に拡大しております。

今後も、配当収入を中心に年4回の決算における分配金のお支払い※4および基準価額の成長を通じて、投資家の皆さまにファンドの投資成果を還元していくことを目指します。

以上

※1：特別分配金とは、分配金落ち後の基準価額が各受益者様の個別元本を下回る場合の下回った部分で非課税となります。

※2：設定来の税引前分配金を分配金落日に再投資したと仮定した分配金再投資基準価額をベースに算出。

※3：公募投信(ETF、DC・SMA専用ファンドを除く)について、ウエルスアドバイザー株式会社の分類・分析によるもの。

※4：年4回の決算時に分配を行うことを目指しますが、毎決算時の分配金のお支払いを保証するものではありません。

*****【本件に関するお問い合わせ先】*****

SBIグローバルアセットマネジメント株式会社 管理本部 電話:03(6229)0812 メールアドレス: sbigam@sbiglobalam.co.jp
 SBIアセットマネジメント株式会社 商品企画部 電話:03(6229)0170

(金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第311号、加入協会:一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会)